

**6千アイテム出品
12000人が来場**
国分西日本は5日、大阪市内の帝国ホテル大阪で「2022年秋展示商談会」を開いた。2年5か月ぶりに開かれた展示会で約12000人が来場した。

2年5か月ぶりリアル

大阪で 国分西日本の展示商談会



国産大手ビールメーカー4社のほか、雲海酒造、霧島酒造、小正醸造、櫻正宗、薩摩酒造、三和酒類、玉乃光酒造、西吉田酒造、濱田酒造、宮崎本店など、263社が出展。酒類、加工食品、菓子など約6000アイテムの商品が出

品されたII写真。国分グループが市場動向を分析し、今秋のヒット商品を予測するオリジナルブースでは次のような商品が提案された。

一、キャンプブームがさらに過熱する中、アウトドアで楽しむキャンプ食が注目を集める。同社の「キャンプの達人」という缶詰のシリーズ商品が、イチ押し(5面に関連記事)。

一、持続可能な開発目標(SDGs)の取り組みをワイン販売で展開することで消費者の注目を集めるとした。貧困問題や地球環境に配慮したワイン造りを続けている南アフリカ

のKVVやスペインのライマツトを推奨ワイナリーとして紹介。

「コスパに優れた鍋料理に需要」

一、コロナは収束に向かい「ウイズコロナ」「アフターコロナ」の生活の中で外出が増える。一方で物価上昇の影響で節約志向が高まり、安いだけではなく、コストパフォーマンスに優れた商品が人気となり、鍋料理の需要が高まると予測。

今秋以降は醤油ベース、しゃぶしゃぶつゆ、おでんつゆが、推奨のオシナベで、それぞれの鍋料理に合う清酒商品も紹介された。

☆：ウクライナに侵攻し、西側諸国と対立するロシアの上空を航行するロシアの状況。空機は飛べない状況。う回航路を取らなくてはならないので使用燃料が増え、燃料スペース確保の必要から積載量が減少したなどのため、航空運賃が大幅に上昇。

☆：酒類の航空便の代表格、11月17日解禁のボージョレ・ヌーヴォーを同3850円まで約1000円も上げるといふ。同社のワインカーンパニー、稲葉響子課長は「ファンにPRして拡販する」といふ。

☆：ウクライナに侵攻し、西側諸国と対立するロシアの上空を航行するロシアの状況。空機は飛べない状況。う回航路を取らなくてはならないので使用燃料が増え、燃料スペース確保の必要から積載量が減少したなどのため、航空運賃が大幅に上昇。

☆：酒類の航空便の代表格、11月17日解禁のボージョレ・ヌーヴォーを同3850円まで約1000円も上げるといふ。同社のワインカーンパニー、稲葉響子課長は「ファンにPRして拡販する」といふ。

コンセプトはずばり**「和牛に合うお酒」**です。

「和牛讃歌」は日本酒をベースにだいたい果汁をほんの少しブレンド、ベストの比率で炭酸割りにし、桜フレーバーをほのかに香らせた**スパークリングリキュール**。

和牛のステーキや焼肉、すき焼きなどに合わせると、濃厚な旨み、甘み、香りがいっそう引き立ち、余韻となって満足感が増します。

おすすめは**オンザロック**。口中の脂をすっきり流して、また次の一口が欲しくなる。料理とお酒がお互いを高めあ**う、最高のマリアージュをお楽しみいただきたい**と思います。

アルコール度数 12度、250ml、希望小売価格 800円(税別)

有限会社利休蔵
〒590-0950
大阪府堺市堺区甲斐町西3丁3-4
TEL.072-222-0707
FAX.072-22-0505

組員の経営活性化へ！

堺の地は左に海があるので、その昔「左海」と呼ばれていたことから命名しました。製造は堺市内の清酒・利休蔵に委託。

左海 特別純米
主張の強いキレのある辛さと、コクと旨味を有し、お燗にしても美味しく味わえる日本酒です。
720ml 1,540円

左海 純米
やや甘口で、芳醇な米の旨味を引き出した味わいと、心地よい余韻はいつまでも飲み続けてしまいます。
720ml 1,078円

左海 大吟醸
兵庫県特A地区産の山田錦100%、精米歩合35%、出品に向けて仕込、手造りにこだわって仕上げました。
720ml 4,400円

※価格は全て税込です。
堺酒販協同組合
〒590-0064 大阪府堺市堺区南安井町5丁2-8 TEL.072-232-5285

経産省のIT導入補助金を申請しよう



小売酒販店のサポート開始

酒販店向けのPOSシステム「ベストパートナープラス」を開発・販売しているザ・コンピュータ(大阪市中央区)が、小売酒販店に対してIT導入補助金制度申請のサポートを開始した。IT導入補助金は、経済産業省によって始められた制度で、2016年度補正予算で初めて創設された。中小規模事業者が自社の課題やニーズに合ったIT(インターネットや通信とコンピュータ)を駆使する情報技術(機器)を導入するための経費の一部を補助する制度で、これにより業務効率化と売り上げアップをサポートするのが目的。同社販売支援部・佐野晃一課長(写真)に、同補助金の申請業務について話を聞いた。今号ではIT導入補助金制度のあらましと採択の状況を、次号では具体的な申請業務の手順について紹介する。

厳しかった申請基準、緩和 中小業者救済を最優先に

IT導入補助金 IT導入補助金制度の申請はどのように行うのか？

▼補助金申請には、事業者とIT機器の販売業者、双方からの申請が必要。補助金額は、導入金額の約50〜60%といったところだ。

2022年度の申請は、3月31日から受け付けが開始され、8月8日が申請の締め切りとされている。

例えは、昨年末までは申請書類に「か所でも記載漏れや誤記があれば、その時点で不採用」だった。だが、今年は基準が相当緩和されてきている印象がある。コロナ禍で経営が苦しい中小業者の救済を最優先課題として、積極的に補助をしようという意向が政府の方針としてあるのだろう。

▼補助の対象が、IT機器のシステムなどのソフトウェアだけでなく、POS機器、パームを刷新するタイムミン

になり、どこに不備があったかも一切教えてもらえなかった。しかし、今年は、万が一書類に不備があったとしても「ここが間違っている」とか「ここを書き直すように」と訂正箇所を指摘してくれる。再度申請をすれば不備で不採択になることはなくなった。非常に融通が利くようになり、いわゆる「お役所仕事」的な対応は見られない。

▼その他、今年度から変わったことは？

IT機器のシステムなどのソフトウェアだけでなく、POS機器、パームを刷新するタイムミン

▼まだこれから十分間に合う。コロナ禍で大きな影響を受けた小売酒販店は、日常業務から顧客管理・在庫管理などを効率化し、経営の立て直しを図る必要がある。また、来年10月からのインボイス制度に対応するためにも、IT導入補助金を得てPOSシステムを刷新するタイムミン

まだ間に合う来月8日締め切り

取材メモから

☆：ウクライナに侵攻し、西側諸国と対立するロシアの上空を航行するロシアの状況。空機は飛べない状況。う回航路を取らなくてはならないので使用燃料が増え、燃料スペース確保の必要から積載量が減少したなどのため、航空運賃が大幅に上昇。

☆：酒類の航空便の代表格、11月17日解禁のボージョレ・ヌーヴォーを同3850円まで約1000円も上げるといふ。同社のワインカーンパニー、稲葉響子課長は「ファンにPRして拡販する」といふ。